

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者さんへ

患者氏名：

さん主治医：

担当医：

受持看護師：

月日(日 時)	/	/	/	/	/	/	/	
経過 (病日等)	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	退院
達成目標	◇手術について理解し、同意している ◇準備が整っている 手術の開始時間は ()時頃です	◇手術・麻酔に対し不安が軽減し落ち着いている	◇麻酔の副作用や合併症がなく経過する ◇創痛がコントロールできる	◇創痛がコントロールでき、歩行できる ◇創部に異常がない ◇食事が摂取できる 				◇退院後の生活について理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	・()時に下剤を服用します ・眠れない場合は睡眠薬を内服します	・手術時間の10分ほど前から手術の準備をします ・朝()時に浣腸をします ・朝()時に胃薬の服用と痛み止めのテープを張ります	・術後1日目のお昼まで持続点滴があります					
処置	・腹部の除毛と臍の処置を行います		・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます (抜去後、尿がでにくいときは一時的に導尿をします) ・朝9時ごろにガーゼ交換をします				
検査			・血液検査があります	血液検査・レントゲン検査があります		・手術後3日目に血液検査があります		
活動 安静度	・制限はありません		・ベッド上安静となります	・朝から歩行可能となります 最初の歩行の際は看護師が付き添います	・制限はありません			
食事	・夕食後()時より絶食となります	・朝から絶食です ・水分は()時まで飲めます		・医師の診察後から水やお茶を飲むことができます。 ・状態に合わせて昼より食事が開始になります	・朝から食事が開始になります 			
清潔	・除毛・臍処置後に入浴してください			・お体を拭きます	・創を確認後シャワーに入れます			
排泄			・尿の管が入っています	・尿の管を抜去後はトイレに行けます				
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ指導 栄養指導 服薬指導	・主治医から入院治療計画・手術の説明があります ・看護師から入院生活と手術についての説明をいたします ・麻酔科医師の診察と手術室看護師の訪問があります ・同意書や必要な物品が揃っているか確認させていただきます ・手術前日までに、手術に必要な寝衣1着・バスタオル1枚・腹帯1枚・T字帯1枚を準備してください	・手術開始から手術終了までご家族には控え室でお待ちいただく必要があります	・手術後、主治医からご家族に手術の結果の説明があります 				・退院後の生活について ・パンフレットをお渡しして説明いたします ・創の発赤や腫れがあるときは外来を受診してください ・日常生活は特に制限はありませんが、激しい運動は控えて下さい	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想されるものの期間です。